

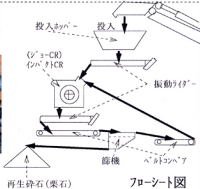
名 称	移動式リサイクル破砕プラント車 TA50-I トレーラー・TA50-II III 10tトラック TA50-V 4tトラック				調査表 作成年月日	2000年5月11日	
	副 題	コンクリート、アスファルト、鉄砕、自然石、処理再生工法			開発年月日	1993年8月16日	
分 野	①共通 3公園 5海岸 7その他	2道 4河川 6砂防	路 川 防 区 分	1材 ②工 3製 4機 5その他	料 法 品 械 他	大 分 類	特 記 項 目
						一般機械	処理能力 TA50-I H/t 40t TA50-II III H/t 30t TA50-V H/t 17t
開発会社	株式会社 玉光建興						
問合せ先	会社名	株式会社 玉光建興			担当部署	リサイクル部	
	担当者名				TEL	09496-2-4456	
	住 所	福岡県鞍手郡小竹町大字御徳1360			FAX	09496-2-3279	

【概要】

- 1) 本工法は一般道路走行可能な特装車を用い現場にてコンクリート、アスファルト、岩石、等の破砕処理を行いリサイクル材(再生クラッシャーラン)として、道路の路盤材、構造物の基礎材、裏込材に有効利用する。
- 2) 移動式リサイクルプラント車の処理工程
集積現場→リサイクルプラント車(約10分)→パワーショベルにてコンクリート塊他処理物をホップへ投入→破砕機(クラッシャー)→ベルトコンベア→篩機→再生骨材篩機(網目より大きな塊)→ベルトコンベア→破砕機に自動的に流れ再破砕する。
この破砕工程を繰り返す事で安定した粒度の再生材が出来る。

【特徴】

- 1) 一般道路走行可能な特装車なので移動、設置、撤去が簡単に出来る。
- 2) 発電機搭載なのでこの現場にも対応出来る。
- 3) 建設廃材の発生、搬出の抑制及び再利用の促進。
- 4) 網目を変える事により必要な粒度0mm~80mmの再生砕石が出来る。
- 5) 建設廃材の適正処理、全面的に移動式中間処理が認められている(manifests の発行)。
- 6) 処理量分の再生砕石を現場にて製造する (TA50-I ジョウCR搭載型 (リブランF40JTR) 100%~120% 栗石再生可能)。
- 7) 騒音: 粉塵: 振動効果有り。



フローシート図